

令和7年度

新潟大学大学院教育実践学研究科（教職大学院）
入学試験問題（第1次募集）

【問題冊子】

解答上の注意

1. 「問題冊子」は、試験開始の合図があるまで開かないでください。試験開始前は、この「解答上の注意」をよく読んでください。
2. 「問題冊子」は1冊です。別に、「小論文解答用紙」1枚、「下書用紙」1枚が配られます。配付漏れ、印刷不鮮明等の箇所があった場合は申し出てください。
3. 解答は、「小論文解答用紙」に、たて書きで記述してください。
なお、「問題冊子」、「下書用紙」に小論文の解答を記述しても、採点の対象となりませんので注意してください。
4. **受験番号は、「小論文解答用紙」の指定された箇所に必ず記入してください。**
5. 「小論文解答用紙」には、題目を記入する必要はありません。
6. 小論文の解答時間は90分です。
7. 「小論文解答用紙」は回収します。「問題冊子」、「下書用紙」は持ち帰ってください。

令和7年度新潟大学大学院教育実践学研究科（教職大学院）

入学試験問題（第1次募集）

【小論文】

問 題

以下の4つの「今日の学校教育をとりまく話題」（A～D）から、ひとつを選び、

- ①選んだ話題について、現在までにどのような課題や論点があるか、
- ②選んだ話題の課題や論点について、どのような知見があるか、
の2点を説明した上で、
- ③選んだ話題の課題や論点について、あなたの考えとその理由を含めて800字以内で論じなさい。

選んだ話題の記号をかならず、はじめに明記すること。

- A) タブレットなど情報端末を用いた学びの有効性とデメリット
- B) 義務教育段階において学校には登校せず自宅等で学ぶ選択を認めること
- C) 髪型や制服についての校則を撤廃し子どもの主体性にまかすこと
- D) インクルーシブ教育を我が国の現状からさらに推し進めること

令和7年度

新潟大学大学院教育実践学研究科（教職大学院）
入学試験問題（第2次募集）

【問題冊子】

解答上の注意

1. 「問題冊子」は、試験開始の合図があるまで開かないでください。試験開始前は、この「解答上の注意」をよく読んでください。
2. 「問題冊子」は1冊です。別に、「小論文解答用紙」1枚、「下書用紙」1枚が配られます。配付漏れ、印刷不鮮明等の箇所があった場合は申し出てください。
3. 解答は、「小論文解答用紙」に、たて書きで記述してください。
なお、「問題冊子」、「下書用紙」に小論文の解答を記述しても、採点の対象となりませんので注意してください。
4. **受験番号は、「小論文解答用紙」の指定された箇所に必ず記入してください。**
5. 「小論文解答用紙」には、題目を記入する必要はありません。
6. 小論文の解答時間は90分です。
7. 「小論文解答用紙」は回収します。「問題冊子」、「下書用紙」は持ち帰ってください。

令和 7 年度新潟大学大学院教育実践学研究科（教職大学院）

入学試験問題（第 2 次募集）

【小論文】

問 題

子どもたちにおいて、「主体的な学び」が達成された状態とは、具体的にはどのようなものなのか。教室や教室外での学びの機会において、子どもたちにいかなる言動が観察され、どのような成果物等が提出されれば、そこでの学びが「主体的であった」と見なせるだろうか。逆に言えば、何をもって、「主体的だったとは言えない」と判断されるだろうか。これらについてはさまざまな議論がありえることだろう。

この「主体的な学び」というテーマに関連して、以下の①から④を含め、あなたの意見を 800 字以内で論じなさい。

- ① 自身が学校（小学校から高校までとする）に在籍した中で、「主体的に学んでいた」と振り返ることができるエピソードについて。
- ② 自身が子どもに何かを教えたり働きかけたりした経験の中でとらえた、子どもの「主体性の発揮」のエピソードについて（教育実習でもよいが、他にも例えば、学校以外での指導やコーチ、ボランティア活動や学習塾等での指導の機会、幼いきょうだいなどを相手に何かを「教えてあげた」思い出などからでもよい）。
- ③ 上記の①と②を踏まえて、「主体的な学び」とはどのように説明ないし定義されるべきか、について。
- ④ 上記の①から③を踏まえて、学校現場で「主体的な学び」の達成度をどのように見取ることができるか、について。